



# 幼稚園だより 9月号

令和5年8月31日

中央区立豊海幼稚園 03 (3533) 0725

HP <http://www.chuo-kyu.ed.jp/~toyomi-kg/>

## 教育目標

- げんきな子
- やさしい子
- がんばれる子

### <夏休みの経験をエネルギーに、充実した園生活を！>

園長 山口 晃司

第2学期が始まりました。夏休み中は、各地で「何年ぶりの〇〇」と言われるように、夏祭り・盆踊り大会・花火大会等々イベントも開催され、コロナ禍以前のような賑わいも感じられました。各ご家庭では、楽しい夏休みを過ごされたことと思います。旅行先の軽井沢や小田原、あるいは、海外で本園の教職員と出会ったとの話も伺っています。よく言われる言葉ですが「世間は狭い」と実感しました。さて、園では、夏休みが始まった7月下旬に、「日比谷公園での夜の自然観察会」を行いました。ご参加いただいたご家庭の皆様ありがとうございました。セミの幼虫が地面から出てきたり、木に登っていたりする様子や、ちょうど殻から出てきて羽化が始まったところ等、生命の営みを観察することができました。大都会、東京の普段私たちの生活している身近な場所でも、意識すれば自然体験ができます。このような体験は、「幼稚園教育要領」で示された「科学性の芽生えと豊かな人間性を育む」ことにつながり、小学校以降の「理科・生活科」の学習にも関連しています。2学期も子どもたちと園内外の自然との関わりを楽しみ、幼児の豊かな経験が充実するよう、自然遊びや栽培活動を様々に工夫していきたいと考えています。

話は変わりますが、夏休み中、教職員は、英気を養うと共に様々な研修会に参加し、専門性の向上に励みました。私は、全国幼児教育研究協会京都大会や特別区立園長・副園長専門研修、東京都国公立幼稚園こども園長会夏季研修会等々に参加しました。これらの研修から、1つを紹介します。

東京ウィメンズプラザ主催「大人が変われば、子どもの未来が変わる！自分らしさの尊重は、アンコンシャス・バイアスへの気づきから」の研修内容です。次のような考えはありませんか。「子育て中の女性に出張のある仕事はかわいそう」「女性は機械が苦手だから男性がやってあげるべき」→気づきから来る差別で「慈悲的差別」です。これはどうでしょう。「男性だから車の運転がうまい」「女性だから料理がうまい」→ポジティブな偏見。アンコンシャス・バイアスは自分に対してもバイアスをかけてしまいます。その結果、社会に存在するバイアスを信じてしまうことにより、自分に劣等感をもち、チャンスを逃がしてしまうことも多くなってしまふとのこと。私たちの無意識な思い込みや偏見が、自分自身の可能性をも狭め、人を深く傷つけたり、自分らしくいられなかったり、社会の発展・変化も阻み、社会への影響もあると。それらを解決していくには、私たちの中に当たり前のようにある（男女区別、男女差別）アンコンシャス・バイアスに気づき、改めて「なぜそうなのか？」「そのようなことがなぜ、正当化されるのか？」「何の目的でそうする必要があるのか？」を問うことで可視化していくことがまず第一歩である、とのことでした。子どもたちに、自分らしく個人の能力を発揮し、多様性が認められるダイバーシティな社会を生きてもらい実感した次第です。保護者の皆様はどうですか。2学期も子どもたちの豊かな経験となる実践をして参ります。よろしくお祈りします。



### <各学年のねらいと主な活動>

年少組	年中組	年長組
<p>○幼稚園生活のリズムを取り戻し、身の回りのことを自分なりに行おうとする。</p> <p>○自分のしたいことや興味をもったことをしながら遊ぶことを楽しむ。</p> <p>○先生や友達と一緒に体を動かすことを楽しむ。</p> <p>&lt;主な活動&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・敬老の日の葉書作り</li> <li>・色水遊び</li> <li>・かけっこ</li> <li>・先生や友達と様々な動きを楽しめるリズム</li> <li>・歌「とんぼのめがね」</li> </ul>	<p>○幼稚園生活のリズムを取り戻し、身の回りのことを自分から行う。</p> <p>○久しぶりの登園を喜び、友達と関わりながら遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>○友達と一緒に走ったり踊ったりし、体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>&lt;主な活動&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・敬老の日の葉書作り</li> <li>・かけっこ</li> <li>・友達と一緒にリズムを感じながら踊る楽しさを味わえるリズム</li> <li>・歌「たのしいね」</li> </ul>	<p>○生活の見通しをもち、自分たちでできることに進んで取り組む。</p> <p>○自分の考えを相手に伝えたり相手の考えを聞いたりしながら、一緒に遊びを進めることを楽しむ。</p> <p>○学級や学年の友達と一緒に思いきり体を動かすことの快さを感じ、繰り返し取り組もうとする。</p> <p>&lt;主な活動&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・敬老の日の葉書作り</li> <li>・周回リレー</li> <li>・歌「世界中のこどもたちが」など</li> </ul>